

第23期(平成27年度)事業報告書、貸借対照表
及び損益計算書

有限会社豊田あぐりサービス

下関市豊田町大字八道601番地3

第 23 期 事 業 報 告 書
(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)

1. 事業経過

豊田あぐりサービスは、豊田地域の農業従事者の高齢化や担い手の減少による農地の荒廃を阻止するため、第 3 セクターとして平成 5 年に設立し、当初、農作業受託を中心に活動を行ってきましたが、平成 18 年から下関市豊田農業公園「みのりの丘」を管理運営する指定管理者として指定を受け、公園施設の管理を通じた雇用の確保と、地域農業振興の一翼を担う使命を有しております。

こうした趣旨を踏まえて様々な業務を行っておりますが、地域農業振興の一翼を担う農作業の受託業務は、地域内に農業生産法人や営農組織の育成が推進されていること、米価が下落基調にあることなどから、稲作の作業受託を中心に減少の傾向にあります。

また、農業公園施設の利用者・来園者数については施設ごとに増減はあるものの、全体的に減少の傾向にあります。要因としては、施設の老朽化や景観、体験メニューに目新しさがないことなどが一因と考えられます。

平成 27 年度の経営状況につきましては、売上高は 190,329 千円で前年比 98%、生産販売に係る経費は 187,081 千円で 95%、経常収支は、売上高は減少したものの経費削減に努めた結果、4,810 千円のプラス決算となりました。

税引き後の純利益は、全体としてプラス 4,634 千円となりました。

このうち、指定管理業務に係る収支については、3,666 千円のマイナス決算となっております。

要因としては、①電力費の削減、②燃料単価の下落、③無人ヘリ防除業務の材料費の削減、④果樹の売上高の増加、⑤加工体験の人件費削減、⑥長期宿泊施設の利用者の増加、さらに⑦大豆の受託業務の拡大などが大きく影響したものと思われます。

反面、食材館業務の販売額は、32,542 千円で前年比 88%、生産販売に係る経費が 31,162 千円で前年比 92%、経常利益は 1,383 千円で前年比 40%となりました。

要因として、①「商品仕入れ販売」から「委託販売」に切り替えたこと、②「そば」の原料価格が高騰し、材料費が大幅にアップしたことが主な原因と思われます。

また、消費税について、平成 26 年度に購入・長期リースした機械について、当該年度に一括計上したことから 4,443 千円の前年比 181%となり大きなマイナスの要因となりました。

2. 部門別の実績

(1) 一般管理（公園管理含む）

一般管理費については、前年に引き続き、広告宣伝費の削減をはじめ、各契約内容や契約業者の見直しなどにより管理経費の削減に努めました。

人件費については従業員1名減、パート1名減の中で、各部門間の労働調整などにより労働配分の適正化に努めました。

各業務で使用する車両・農機などについて、免許取得・講習会に積極的に参加し、機械操作技能・労働安全性の向上と労働環境の改善に努めました。

また、若手従業員について、「新規就農定着促進事業」(県事業)の研修制度に取り組み各業務のレベルアップに努めました。

公園内の景観を保つため、花壇の花の植栽や植込みの剪定、小まめな草刈りを行いました。しかしながら、経費節減のため専門業者に管理委託しなかったこともあり細やかな管理が行き届かなかったことは否めません。

また、公園内施設については、長期ログハウスや遊具の補修を行い、利用者へのサービス向上と利用の安全に努めました。

(2) 農作業受託

稲作を中心とした普通作物の作業受託状況は、農業生産法人や営農組織の増加に加えて、稲作面積の減少などにより減少傾向にあります。

田植えは6.0haで前年比113%、水稻苗の配達は14,845箱(74.2ha相当)で前年比90%、稲刈りは28.5ha(48戸)で前年比89%、その他耕起・代かきは0.6ha受託しました。

大豆は、中耕・刈取り・乾燥調製作業を中心に受託業務を行いました。

収穫作業は黒大豆(のんたぐろ)・白大豆(サチユタカ)の合計26.2haで前年比124%となりました。乾燥調製は、他地区からの受託も積極的に受け入れましたが、25.8tの処理量にとどまり、前年比78%となりました。要因として、他地区の収穫作業を受け面積は拡大したものの、刈取り時期の天候不順による適期作業の遅れや作柄が悪く、収穫量の減少が大きかったものと思われます。

そばは、播種・刈取り・乾燥調整作業を受託し、面積は0.7haで前年より若干増加しました。

たまねぎは、公園内に前年より0.1ha少ない0.2haを定植し、5.3tを収穫、前年比66%となりました。販売は、学校給食をはじめ、豊田の道の駅、JAの「いただきマート」、公園内の売店で、5月から10月まで長期に販売しました。また、たまねぎ収穫体験も行い40組が体験されました。

受託作業は、平成27年の10月から豊浦・菊川地区を含め0.7haの畦立て作業を行い、また、公園内に0.2haの作付けを行いました。生育は順調に推移しております。

(3) 無人ヘリ農薬散布

平成27年度に弊社が行った水稻の防除面積は、出穂前、出穂後の延べ面積305.3haで、前年比119%と大幅に増加しました。要因としては、オペレーターの養成ができたことが大きいと思われます。しかしながら、市内全体の受託面積は2,613haで、前年より11ha減少しました。

また、平成27年度から「ゴルフ場」の松くい虫防除に参加し、20haの防除を行いました。

(4) 堆肥センター

施設の利用状況は、2戸1法人から原材料672tが搬入され、前年比113%となりました。しかしながら、販売量は99.9tで前年比89%となりました。

要因は、畜産農家の減少と耕種農家の高齢化や米価の下落による土づくりの意欲減退によるものと思われます。

ミネラル散布は、前年度に米価の下落などの影響があったものの散布面積9.5haで前年比167%となりました。

(5) ライスセンター

コメの作況は8月中旬から9月上旬の低温と天候不順により収量・品質ともに低下し、特に晩生種は成熟が遅れ、作況は97%にとどまりました。

ライスセンターの利用状況は、53戸、処理量167t(29.8ha相当)で前年比96%にとどまりました。

(6) 温室ハウス

ハウレンソウ栽培は、経営圧迫要因であるため栽培を休止しましたが、固定電気代やハウス補修費などにより、653千円のマイナスとなりましたが、赤字幅は前年より64%削減されました。

トマト栽培は、9月定植の翌年7月まで収穫の周年栽培を行っておりますが、栽培後半の樹勢が落ちるため、根張りの良い台木に変更し苗本数を増加しましたが、ハウスの雨漏りにより病気が発生、樹勢が急激に落ち込み、収穫量は3.2tで前年比94%となりました。反面、販売額は2,776千円で前年比110%となりました。この結果、経常赤字は413千円で前年より10%削減されました。

イチゴ栽培は、昨年の反省から、床土の入替えと液肥改良を行うとともに、新たな管理体制により、収量はイチゴ狩りを含め、1.7tで前年比270%、販売額も1,779千円で前年比178%となりました。反面、経常赤字は2,100千円で、前年より37%増加しました。要因は、ハウスの補修、設備の改良費と市場出荷のための製品調整・パック詰めに労力を要したことによるものです。

また、ハウス全体が老朽化しており、環境制御装置や被覆材の補修を行いました。

(7) 果樹

梨栽培は、収穫量は前年より12%減の39.4tになり、梨狩り入園者数は2,738人で、前年より3%減少しました。

販売額は、梨狩りを含め、前年比122%で9,574千円となり、経常利益は前年比180%で4,054千円となりました。

要因は、着果不足がみられたものの、玉太りが良く単価が高かったこと、カメムシの発生が少なく商品化率が向上したこと、摘果、袋かけ、防除に係る人件費が削減できたことなどがあげられます。

ぶどう栽培では、平成22年の雪害が尾を引いており、順次補植を行っていますが、

獣害もあり対応に苦慮しています。そうした中で樹勢の回復も見られ、前年よりやや増の88kgの収穫となりました。

桃・すももは2割程度収穫量が増加し、その他果樹もわずかながら増加しております。販売額も4割程度増加し697千円となりました。

(8) 地域食材供給施設

物販施設の来客数は、年々増加傾向にあり、25,359人で、前年比103%となりました。反面、販売額については約2割減の15,437千円にとどまりました。要因は、仕入れ販売から委託販売に切り替えたため、商品仕入れ額とともに減少したこと、そばの原材料が高騰したことなどによるものです。

また、トマトによる集客力は依然強いものの、消費税増税の影響から1人当たり購買意欲が戻っていないものと思われまます。

食堂施設の来客数は、14,121人で前年比99%、販売額は14,287千円で96%となりましたが、「そば」はもちろん、ジビエを使ったメンチカツや園内・地元果実を使った「桃リキュール」、「リンゴジュース」を開発し、集客や売上げに貢献しました。

アイスの生産販売については前年よりやや減少しておりますが、豆腐の生産販売については、菊川「ふるさと市」での販売を始めたことから増加しております。

食材館全体の販売額は32,542千円で前年比88%で、生産・販売に係る経費は31,162千円の前年比92%で、経常利益は1,383千円で前年比40%となりました。

(9) 精米・製粉施設

精米製粉は、豊田町民・地元加工団体などからの利用が多く、製粉は96件、1.8tの処理を行い、精米は356件、処理量50.2tとなり、精米・製粉全体でみると利用者数は前年比111%、処理量は110%となっております。

(10) 体験・都市農村交流

農業・加工体験は、参加人数1,474人で前年比106%でしたが、参加料収入は前年比95%で1,049千円となりました。

長期宿泊施設は、4棟全て利用があったため利用料収入は、前年比178%の1,265千円となりました。

短期宿泊施設は、利用者数は852人で、前年比130%となりました。利用料収入は1,079千円で前年比136%になりました。年間通じて増加しておりますが、特に夏休み中の天候に恵まれたことが影響していると思われまます。

(11) 肉用牛繁殖育成施設

現在の飼養状況は、肉用繁殖牛24頭、育成・子牛が15頭の計39頭を飼育しております。今年度の市場への出荷頭数は、子牛15頭、成牛1頭の計16頭で、前年より1頭の減、販売額は前年比116%の9,508千円となりました。要因は、出荷までの飼養管理の改善により評価が上がったこと、子牛不足から購買意欲が高く、販売単価も高く推移したことによるものと考えられます。

(12) 田園空間博物館施設

田園空間博物館施設の清流館は、182件、4,419人の利用があり、前年比109%となっております。

3. 事業成績の推移

(単位：円)

年 度 (期)	24年度 (第20期)	25年度 (第21期)	26年度 (第22期)	27年度 (第23期)
売 上 高	200,002,443	202,607,347	194,252,669	190,328,809
当期純利益	△11,274,446	1,954,837	△1,065,546	4,634,367

第 23 期

決 算 報 告 書

平成27年 4月 1日から

平成28年 3月31日まで

有限会社 豊田あぐりサービス

(法人番号:5250002012286)

貸借対照表

商号 有限会社 豊田あぐりサービス

代表者 上川 正昭

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	(23,135,207)	I 流動負債	(14,456,868)
現金及び預金	10,378,728	未払金	11,024,719
たぎり	1,316,772	未払法人税等	182,500
たぎり	11,416,117	未払消費税	3,226,600
たぎり	30,590	未払り	23,049
たぎり	△ 7,000		
II 固定資産	(28,649,250)	II 固定負債	(24,226,219)
有形固定資産	(27,722,445)	長期借入金	11,407,269
構築物	3,953,643	長期未払	12,818,950
機械及び附属装置	9,595,569		
運搬用具	6		
器具及び備品	7		
土地	12,080		
建物	1,463,883		
構築物	12,697,257		
無形固定資産	(227,864)		
電話加入権	227,864		
		負債の部合計	38,683,087
		(純資産の部)	
		I 株主資本	(13,101,370)
		1. 資本金	15,300,000
		2. 資本剰余金	(0)
		3. 利益剰余金	(△ 2,198,630)
		(1)その他利益剰余金	(△ 2,198,630)
		別途積立金	50,000
		繰越利益剰余金	△ 2,248,630
		II 評価・換算差額等	(0)
III 繰延資産	(0)	III 新株予約権	(0)
資産の部合計	51,784,457	純資産の部合計	13,101,370
		負債・純資産の部合計	51,784,457

損益計算書

平成27年 4月 1日から
平成28年 3月31日まで

商号 有限会社 豊田あぐりサービス

(単位：円)

科 目	金 額		
I 売上 上 高 作 業 上 高 指 定 管 理 等 収 入 業 受 託 料 収 入	65,995,424 112,488,385 11,845,000	190,328,809	190,328,809
II 売 上 原 価 期 首 た な 卸 商 品 仕 入 当 期 作 業 原 合 他 勘 定 振 替 期 末 上 総 卸 売 上 総 利	11,062,484	1,019,409 11,062,484 136,220,484 148,302,377 484,038 1,584,092	146,234,247 44,094,562
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 営 業 外 収 益		40,846,398	40,846,398 3,248,164
IV 営 業 外 収 益 受 取 取 配 当 息 金 入		2,753 780 2,309,565	2,313,098
V 営 業 外 費 用 支 払 利 息 割 引 料 失		427,393 324,000	751,393
経 常 利 益			4,809,869
VI 特 別 利 益 貸 倒 引 当 金 戻 入 益		7,000	7,000
VII 特 別 損 失 固 定 資 産 売 却 原 価 固 定 資 産 除 却 損		1 1	2
税 引 前 当 期 純 利 益 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 当 期 純 利 益		182,500	4,816,867 182,500 4,634,367

販売費及び一般管理費の計算内訳

平成27年 4月 1日から
平成28年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
給 与	13,263,054
旅 費	1,514,244
広 告	22,627
容 器	1,800,788
支 払	17,658
役 員	5,318,600
事 務	1,827,665
従 業	720,002
法 定	4,388,141
福 利	159,150
減 価	211,679
地 代	947,355
家 賃	478,500
事 務	713,880
通 信	4,806,809
租 税	6,140
接 待	1,110,868
備 品	7,000
貨 倒	3,532,238
雑 費	40,846,398
合 計	

たな卸資産の計算内訳

平成28年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
商 品	1,270,207
製 品	1,227,508
仔 牛	2,633,382
原 材	5,497,666
仕 掛 品 (半 成 品)	592,269
貯 蔵 品	195,085
合 計	11,416,117

作 業 原 価 報 告 書

平成27年 4月 1日から
平成28年 3月31日まで

(単位：円)

科 目				金 額
I 材	料		費	
期首	材	料	棚卸	5,967,832
材	料	仕	入	45,425,435
合			計	51,393,267
期	末	材	棚卸	5,497,666
当	期	材	料	45,895,601
			費	
II 勞		務	費	
雇	用	人	件	19,383,153
当	期	勞	務	19,383,153
			費	
III 經			費	
作	業	委	託	45,187,881
電		力	費	6,093,592
水		道	代	84,660
燃		料	費	4,127,738
荷	造	運	費	163,052
減	価	賃	費	6,515,798
保	守	修	費	7,001,683
機	械	賃	料	631,959
保		賃	料	1,376,479
借		地	料	49,000
雜			費	992,443
当	期	經	費	72,224,285
当	期	總	業	137,503,039
期	首	仕	掛	3,051,804
合			計	140,554,843
期	末	仕	掛	4,334,359
当	期	作	業	136,220,484
			原	
			価	

株主資本等変動計算書

商号 有限会社 豊田あぐりサービス

平成27年 4月 1日から

平成28年 3月31日まで

(単位：円)

I 株主資本			
1. 資 本 金	当期首残高		15,300,000
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>15,300,000</u>
2. 利益剰余金			
(1) その他利益剰余金			
別途積立金	当期首残高		50,000
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>50,000</u>
繰越利益剰余金	当期首残高		△ 6,882,997
	当期変動額		
	当期純利益	4,634,367	4,634,367
	当期末残高		<u>△ 2,248,630</u>
その他利益剰余金合計	当期首残高		△ 6,832,997
	当期変動額		
	当期純利益	4,634,367	4,634,367
	当期末残高		<u>△ 2,198,630</u>
株主資本合計	当期首残高		8,467,003
	当期変動額		
	当期純利益	4,634,367	4,634,367
	当期末残高		<u>13,101,370</u>
II 評価・換算差額等			
	当期首残高		0
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>0</u>
III 新株予約権			
	当期首残高		0
	当期変動額		<u>0</u>
	当期末残高		<u>0</u>
純資産の部合計			
	当期首残高		8,467,003
	当期変動額		
	当期純利益	4,634,367	4,634,367
	当期末残高		<u>13,101,370</u>

第23期 収支決算内訳書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

部門別	収入			支出			収支 (A)-(B)
	予算額	決算額(A)	摘要	予算額	決算額(B)	摘要	
一般管理	7,583,000	7,859,402		22,500,000	26,678,358		△18,818,956
指定管理業務	6,383,000	6,377,130	指定管理料 6,375,000 施設利用料等 2,130	8,300,000	11,383,803	指定管理 11,383,803	
自主事業 受託作業	1,200,000	1,482,272	雑入等 1,482,272	14,200,000	15,294,555	人件費等 15,294,555	
農作業受託	13,300,000	13,414,180		10,200,000	9,651,969		3,762,211
受託作業	13,300,000	13,414,180	水稲作業料 7,705,175 大豆等作業料 5,709,005	10,200,000	9,651,969	水稲作業 3,094,569 大豆等作業 6,557,400	
無人ヘリ農業散布	96,500,000	93,003,154		87,000,000	80,950,607		12,052,547
受託作業	96,500,000	93,003,154	農業散布料 93,003,154	87,000,000	80,950,607	農業散布 80,950,607	
堆肥センター	2,460,000	3,396,598		4,200,000	1,834,384		1,562,214
指定管理業務	710,000	742,720	指定管理料 400,000 施設利用料 342,720	2,300,000	1,084,645	指定管理 1,084,645	
自主事業	1,750,000	2,653,878	堆肥販売等 2,653,878	1,900,000	749,739	堆肥製造等 749,739	
ライスセンター	7,300,000	7,333,301		4,900,000	3,710,430		3,622,871
指定管理業務	5,800,000	5,761,397	施設利用料 5,761,397	3,200,000	2,672,824	指定管理 2,672,824	
自主事業	1,500,000	1,571,904	運搬・資材 1,571,904	1,700,000	1,037,606	運搬・資材 1,037,606	
温室ハウス	5,600,000	4,554,735		8,000,000	7,721,138		△3,166,403
指定管理業務							
自主事業	5,600,000	4,554,735	苺・トマト 4,554,735	8,000,000	7,721,138	農産物生産 7,721,138	
果樹	7,900,000	10,350,931		6,200,000	6,649,077		3,701,854
指定管理業務							
自主事業	7,900,000	10,350,931	梨等 10,350,931	6,200,000	6,649,077	農産物生産 6,649,077	
地域食材供給	36,900,000	32,544,963		33,800,000	31,161,667		1,383,296
指定管理業務				200,000	204,768	指定管理 204,768	
自主事業	36,900,000	32,544,963	竹膳 14,289,405 物販 18,255,558	33,600,000	30,956,899	竹膳 13,874,537 物販 17,082,362	
精米・製粉	1,270,000	1,499,307		1,100,000	1,250,465		248,842
指定管理業務	1,270,000	1,499,307	指定管理料 370,000 施設利用料 1,129,307	1,100,000	1,250,465	指定管理 1,250,465	
自主事業							
体験・農村交流	5,200,000	5,958,438		6,000,000	4,750,459		1,207,979
指定管理業務	4,000,000	4,687,867	指定管理料 2,000,000 施設利用料等 2,687,867	2,800,000	3,881,896	指定管理 3,881,896	
自主事業	1,200,000	1,270,571	体験料等 1,270,571	3,200,000	868,563	体験等 868,563	
肉用牛繁殖育成	9,100,000	10,075,713		8,900,000	10,732,495		△656,782
指定管理業務	100,000	100,000	指定管理料 100,000	100,000	2,090,842	指定管理 2,090,842	
自主事業	9,000,000	9,975,713	子牛販売等 9,975,713	8,800,000	8,641,653	肉用牛飼養 8,641,653	
田園空間博物館	2,660,000	2,651,585		2,600,000	2,916,891		△265,306
指定管理業務	2,660,000	2,651,585	指定管理料 2,600,000 施設利用料 51,585	2,600,000	2,916,891	指定管理 2,916,891	
自主事業							
合計	195,773,000	192,642,307		195,400,000	188,007,940		4,634,367
指定管理業務	20,923,000	21,820,006	指定管理料 11,845,000 施設利用料等 9,975,006	20,600,000	25,486,134	指定管理 25,486,134	
自主事業 受託作業	174,850,000	170,822,301	自主事業 受託作業 170,822,301	174,800,000	162,521,806	自主事業 受託作業 162,521,806	

利益金処分

I	当期純利益	4,634,367	円
II	前期繰越利益剰余金	△ 6,882,997	円
III	次期繰越利益剰余金	△ 2,248,630	円

平成28年 5月20日

有限会社豊田あぐりサービス
代表取締役 上川正昭

監 査 報 告 書

有限会社 豊田あぐりサービス
代表取締役 上 川 正 昭 様

有限会社 豊田あぐりサービス の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第23期事業年度の貸借対照表、損益計算書及び会計帳簿は、定款に従い財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

平成28年5月9日

有限会社 豊田あぐりサービス
監査役 山 名 俊 也